開き戸 金具

1

引戸 金具 2

上吊式 引戸金具 3

AFD

HR

SD

連動厅

オプション

引戸錠

4

室内用 アルミ建具

金具 7

6

取手· 引手 8

スライド 丁番 9

10

収納. 吊金具 11

その他の 家具金物 12

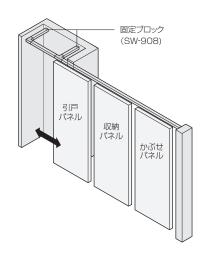
物干金具· 諸金具

13 設計 施工

ガイド 会社案内

設計ガイド

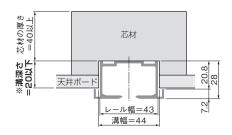
■パネルの種類と取付け金具



●引戸パネル ●収納パネル 吊り車 吊り車 (SW-901またはSW-950) (SW-901 * t- | t SW-950) ヤーフティー 召し合せクッション2 ストッパーロング(裏面) 受け側 召し合せクッション2 召し合せクッション2 クッション側 クッション側 格納下部ガイド SWボトムタイト (FG-N150P) ●かぶせパネル 吊り車 (SW-901) 召し合せクッション2・ 受け側 マグネット式振止

■レールを取付ける芯材・溝深さについて

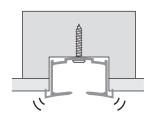
パネルの重みで天井が垂れ下がるおそれがあります。 レールを取付ける芯材は、あらかじめ十分な強度を持たせた構造に してください。



ご注意

●ツバ付きレールの溝深さについて

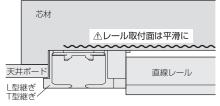
※溝深さは、仕上げを含む天井の厚さと芯材の溝深さを合計した寸法です。 ※溝深さが指定寸法より大きいと、溝の底面とL型継ぎ・T型継ぎ天面の間に すきまができ、ねじ止めした際にL型継ぎ・T型継ぎが変形してしまいます。 それにより、直線レールとL型継ぎ・T型継ぎに段差が生じ、吊り車が引っ掛 かるなど、円滑な操作が行えなくなります。



ご注意

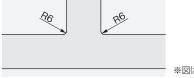
SWボトムタイト

●L型継ぎ·T型継ぎとレール を接続する取付面は、上下 方向に段差が生じないよう、 平滑にしてください。 段差が生じた場合、段差に 吊り車が引っ掛かり、円滑な 操作が行えなくなります。



●レールを埋め込む場合、L型継ぎ・T型継ぎ溝の内側には、R6の加工が必要となります。

※パネル収納時に、かぶせパネルを固定するのに使用します。

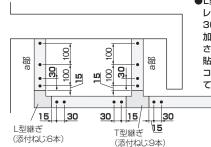


MTSフランス落し

※図は、T型継ぎの場合

- ●全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900または SW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔 300mmです)。
- ●ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。

- ●レール取付け面には段差を作らないでください。 ●レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。 ●収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。
- ●T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。



●L型継ぎ・T型継ぎに接する直線 レールは、端部から15mm・ 30mmの位置に ϕ 6の貫通穴を 加工し、L型継ぎ・T型継ぎに添付 されているSW-930(誘導板)を 貼付けてから、ねじ(ノンヘッド コーススレッド4.8×45)で止め てください。